

中標津中学校



多目的室



図書室



放課後の多目的室

建築主	中標津町
所在地	北海道標津郡中標津町丸山2-1
敷地面積	54,000.00㎡
建築面積	3,467.17㎡
延べ面積	6,954.46㎡
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上3階
最高部高さ	27.56m
工期	校舎 2002年7月～2003年10月 屋内運動場 2004年6月～2005年3月

設計・監理は今井設計・K設計と共同。

自然と共生するエコスクールづくりを目標とした。設計過程でさまざまな提案を行い、最終的には既存樹木をできるだけ残した配置計画 表面積の小さいシンプルな建築形体 熱負荷の低減を目指す外断熱 木アルミ複合高断熱サッシの採用 躯体を利用した自然換気ルートの設置 安定的な温度環境をつくる輻射暖房の採用 自然採光を有効活用するライトシェルフの採用 旧校舎の建築材料再利用の8項目となった。日常的技術での環境親和志向が北海道型エコスクールのあり方ではないかと考える。提案にあたって道立北方建築総合研究所の協力をいただいた。卒業する子供たちやその家族、先生たちの中から環境意識が広がり、中標津町の総合発展計画の基本テーマ「なかしべつ人と自然とまちの共生」を実現することができる施設を目指した。